



人の動き	人口：31,319 (+20)
	男：15,146 (+0)
	女：16,173 (+20)
	世帯：10,709 (+23)
	(平成18年9月1日現在)

大島小学校



現在の鉄筋校舎(写真上)から、木の温もりいっぱいの木造校舎(写真下)へ



《新校舎の概要》

中庭に建築する大島小学校新校舎は、木造2階建て校舎で音楽室などの特別教室が主になります。また、既設本校舎には、エレベーターや多目的トイレを設置し、校内のバリアフリー化を行うとともに、環境に配慮し太陽光発電を設置します。平成19年度に西校舎を解体し、その跡地には駐車場や小広場を整備します。新校舎完成は平成19年3月、全体の完成は、同19年12月末を予定しています。

建築面積583.9㎡ 延床面積986.4㎡

大島・楊津小学校校舎を一部建て替え

安全で暖かみのある新校舎へ

町内の小・中学校では、平成17年度から耐震補強工事・一部校舎の建て替え、増築などの学校整備工事を行っています。現在、新校舎への建て替え工事が進められている、大島小学校と楊津小学校の概要を中心にお知らせします。

本町では、昭和56年以前に建設された学校を対象に、耐震基準に基づいた耐震診断および耐力調査を、平成15年度に実施しました。その結果、猪名川・松尾台小学校、中谷中学校は耐震補強工事の対象となり、大島・楊津小学校は危険校舎として建て替える対象となりました。

この診断を受け、中谷中学校は平成17年度に耐震補強工事を終え、現在猪名川・松尾台小学校が同18年10月を目標に補強工事を進めています。

豆知識

大島小学校と楊津小学校の歴史

明治5年の学制発布により、小学校が全国各地に誕生。これを受け、明治6年11月14日、島地区の誓覚寺(現在の春日神社付近)に大島小学校が創立、楊津小学校(当時は木津小学校)も同日に木津地区にある天澤寺に創立されました。町内にはお寺などを使った小さな学校が点在していたため、両校は他校との合併や改称を繰り返しながら、現在の小学校に至っています。

解体する鉄筋校舎は、大島小は昭和44年5月、楊津小は昭和43年3月に建設したものです。

両校とも、100年以上の歴史ある学校です。

楊津小学校

現在の校舎(写真上)と、環境やバリアフリー化に配慮した新校舎(写真下)



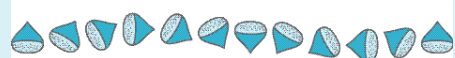
《新校舎の概要》

校舎面積が大きいため、主要構造が鉄筋コンクリート造2階建てとなる楊津小学校新校舎ですが、校舎の内外装を木質化し、大島小学校と同様暖かみと潤いのある学習環境の創出をめざしています。既設校舎のやないづ館と接続して一体化を図り、新校舎の屋根に太陽光発電、エレベーターを設置するなど、環境やバリアフリー化に配慮した校舎づくりとなります。新校舎の完成は、平成20年2月の予定です。

建築面積1,176.48㎡

延床面積2,083.28㎡

第6回猪名川秋山味覚まつり開催



とき 9月24日(日) 午前10時～午後3時

ところ 道の駅いながわ

内容 猪名川産の栗・椎茸・新米などの町特産品の展示販売



▲人気の栗つかみ取り

ふるまい餅栗つかみ取り(有料)
椎茸詰め放題(有料)
猪名川源流太鼓の演奏など
問い合わせは、町観光協会(農林商工課内 766-0001)へ。

ルールを守りましょう

責任をもってフンの後始末をしましょう

フンの放置は、周辺に不快感を与え、また、衛生的にも問題です。自宅の室内や敷地内でトイレのしつけをし、外へは運動のために連れていきましょう。外で排泄した場合のためにビニール袋などを携帯し、フンを回収しましょう。



放し飼い・放し散歩は絶対にやめましょう

小さな子どもや犬が苦手な人の気持ちを、よく考えましょう。人を噛んだり、歩行者を追いかけたりしなくても、放すことはそれだけで迷惑になることがあります。

犬の鳴き声がうるさい

犬にとって「吠える」ことは自然なことですが、吠えすぎは近隣迷惑になります。飼い主への要求や不安など、犬が鳴く原因を除去するとともに、しつけが必要です。

最後まで責任を持って飼いましょう

「飼えなくなった」と安易に捨てる人がいます。動物にも大切な命があります。動物を飼う場合は、最後まで責任をもって飼いましょう。

9月20日～同26日は動物愛護週間

ペットと楽しく暮らせるまちにしましょう

ペットが人間社会の良きパートナーとして暮らすためには、飼い主のあなたに大きな責任があります。毎日、世話を続けることはとても大変ですが、動物達はあなたを頼りにしています。

動物は私達の心を癒してくれませんが、世の中は動物が好きな人ばかりではありません。飼い主の勝手な行動で他人に不快な思いをさせないよう、十分な心配りが大

切です。飼い主は正しいしつけを行い、人と動物の共生社会をめざして、愛情と責任を持って育てていきましょう。

動物愛護センター(尼崎市西昆陽4-1-1、06-6432-4599)へ。
問い合わせは、生活環境課(766-8712)へ。